

タブレットを活用した授業実践

1年B組国語科

1年生の国語の単元「花の形に秘められたふしぎ」で、「図表をもとに説明する」学習を行っています。このクラスは、授業支援ソフトSKYMENUの発表ノートを使い、教師があらかじめ用意した教科書にある図表をもとに作成したスライドをもとに、スライドを新たに一枚作成し、そのスライドを使って発表を行う学習に取り組みました。

生徒たちは、教師が作成したスライドや教



科書をもとに、自分が発表する内容に従って、説明や図表を取り入れながらスライドを完成させていきました。

「発表ノート」の利点は、文字を入力する際、画面いっぱいに入力した文字が表示されるため、入力ミスが少なくなることです。ただ、入力する文字情報が多くなると、表示される文字が小さくなっていくため、できるだけ簡潔に入力する必要があります。プレゼンテーションで

は、スライドを表示する際文字情報が多いと、聞き手に伝わりません。わかりやすく、簡潔に表示することが、文字入力時に視覚的にわかるということは大きな利点です。

教科書の写真やグラフを取り込み、トリミングしながら自分が必要な図表をスライドに貼り付け説明を加えていく生徒や、文字だけで一枚のスライドを作成する生徒など、それぞれ自分が説明しやすいように作業を行っていました。次の時間は作成したスライドを使っての発表を行う予定です。

